



本木小だより

<http://www.adachi.ed.jp/admoto/>

7月号

令和元年 6月28日発行

足立区立本木小学校

校長 藤田 曉美

体験する

校長 藤田 曉美

本格的な夏到来の季節となりました。学校では水泳指導も始まり、プールバッグを手に登校する子供たちの顔が嬉しそうです。

さて、6月に地域で農家を営む小宮さんのご厚意で、5年生の子供たちは田植えを、杉の子学級の子供たちは野菜の収穫を、体験させていただきました。

体験後に書かれていた感想文（5年生）には、「植えるまでは、自分でも簡単に苗を植え付けられそうだなあと考えていたけれど、実際に植えてみたらその難しさや大変がよくわかった。」と書かれていました。今は機械でも植えられますが、昔はすべてが手作業です。苗を植えるときの微妙な力加減、暑い中ずっと腰を曲げての作業、八十八の手間をかけ、秋に収穫を迎えるまでには多くの苦勞があります。

その苦勞をすべて実感することはできませんが、今回のように田植え体験をすることで、その苦勞の一端を感じることができたのではないのでしょうか。

感想文には、続けてこんなことも書かれていました。「小宮さんが語ってくれた『苦勞を重ねていくとよい』といった言葉を大切にしたい。これからは、一粒一粒のお米を大切に残さず食べよう。」と。

杉の子学級の子供たちは、じゃがいも、きゅうり、ズッキーニ、タマネギ、アスパラ等々、実に多彩な夏野菜をもぎ取らせていただきました。「収穫したじゃがいもをお家でじゃがバターにして食べたよ。」とおしえてくれた子もいました。じゃがいもは苦手だったけれどおいしく食べられたとのこと。

改めて、体験するという学習が重要だと考えます。

そして、それを裏付けるデータを見つけました。

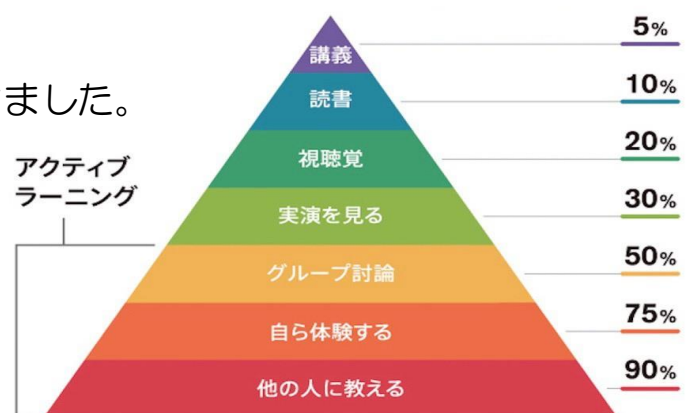
右図（「ラーニング・ピラミッド」）は様々な学習の形態における学習の定着率を表したものです。

一般的な学習形態である「講義」は、5%という低い定着率です。しかし、「自ら体験する」という学習形態は75%と一気に定着率が高くなります。

実際に、自分で調べたり体験したりすることが如何に大切かを表していると言えます。

あと数週間で子供たちが楽しみにしている夏休みに入ります。今年の夏は、ぜひ「体験する」をテーマに夏を楽しんでくれることを願っています。

ラーニングピラミッド



7月の行事予定



㊦：もときッズ…放課後子ども教室

日	月	火	水	木	金	土
30	1 全校朝会 自転車教室(3年1-4h)	2 研究授業(6・2)	3 委員会紹介集会 ランチルーム給食(5・2)	4 都学力調査(5年) ハロー6ちゃん(1年2h) 本木タイム(国) オリパラ給食	5 水道キャラバン(4年1-6h)	6 土曜授業 ゲーム集会 引き渡し訓練
7	8 全校朝会 6時間授業(4・6年) 鋸南自然教室始(5年) かむカムデー	9	10 C時程 4時間授業 鋸南自然教室終(5年)	11 安全指導 本木タイム(算)	12 たて割り班給食	13
14	15 海の日	16 全校朝会 誕生日給食 ランチルーム給食(5・1)	17 体育朝会 SOS出し方教室(5・6年)	18 避難訓練 本木タイム(国)	19 生活指導朝会 4時間授業 給食なし	20 もとき広場(プール)
21 夏季休業日始	22 個人面談 夏季水泳 サマースクール	23 個人面談 夏季水泳 サマースクール	24 個人面談 夏季水泳 サマースクール	25 個人面談 夏季水泳 サマースクール 夏講座①	26 個人面談 夏季水泳 サマースクール 夏講座②	27 もとき広場(プール)
28	29 個人面談 夏季水泳 サマースクール 足立小学生学習教室	30 個人面談 夏季水泳 サマースクール 足立小学生学習教室	31 足立小学生学習教室	8/1	2	3

活動報告

足立区学力テストの結果について

担任 佐々木 美紗

4月に実施いたしました「足立区学力定着に関する総合調査」の結果を夏休みに行う個人面談にて配布させていただきます。今後のご家庭での指導にお役立て頂ければ幸いです。

保健室より

養護主幹教諭 外川 鈴子

6月24日に歯・口の健康優良児童の表彰が行われました。4年生と6年生の児童が対象です。むし歯もなく、歯肉の状態いい児童は、76人もいました。歯のいいところは、本木小学校のいいところです。今後も歯と口の健康について学校でも指導してまいります。

なかよし教室からのお知らせ

特別支援教室担当 村越 知恵子

足立区では、3年前に「コミュニケーションの教室」が設置され、本校では「なかよし教室」という名前で開設されました。「相手の立場になって考えることが難しい。」「気持ちのコントロールが難しい。」「授業中に席を離れてしまう。」「質問が終わらないうちに答えてしまう。」「コミュニケーションがうまく図れない」などのお子さんが週に1時間から2時間程度通室しています。授業では個別に得意なところを伸ばしたり、苦手なところを補ったりしています。

お子様のことで不安や心配に思っていることがありましたら、担任の先生を通して「なかよし教室」の村越までお知らせください。